令和4年度

観光 庁 関係第2次補正予算

令和4年11月観 光 庁

観光庁 令和4年度補正予算関係



- 世界の成長を取り込み、高い経済波及効果を地域にもたらす**観光は「成長戦略の柱」、「地域活性化の切り札」**。
- 観光立国の復活に向け、足元の円安メリットを活かし、インバウンドの本格的な回復に向けた集中的取り組みを実施しつつ、観光地・ 観光産業について持続可能な形で「稼ぐ力」を高める取組を強力に推進し、インバウンド消費 5 兆円超の速やかな達成を目指す。

1. インバウンドの本格的な回復に向けた集中的な取組等【約257億円】

● 観光再始動事業

・文化、自然、食、スポーツ等の分野で特別な体験や期間限定の取組を 創出するとともに、強力なプロモーションを実施













©SUMMER SONIC 2022

● 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり

- ・高付加価値旅行者層の取り込みに向け、<u>全国10カ所程度の</u> モデル観光地の計画策定・コンテンツ造成等を集中的に支援
- インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援
 - ・特に地方への誘客、地方での消費拡大の促進のため、 地域に根差した観光資源の一つ一つを、インバウンド向けに磨き上げ

※上記に加え、MICE誘致支援、スノーリゾート形成や歴史的資源を活用した観光まちづくり等を実施





2. 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化 【複数年度計約1,500億円】

● 観光地再生・高付加価値化事業の拡充

- ・地域一体となった面的な宿泊施設の改修、廃屋撤去等による観光地の再生・高付加価値化を促進するため、以下の点を拡充
- ○複数年度(2~3年)にわたる支援の実施
- ○観光施設改修の補助上限引き上げ
- ○面的DX化(地域一体でのキャッシュレス化等)を補助メニューに追加



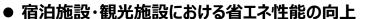


3. 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

【約243億円】

● 観光施設や交通機関の受入環境整備

- ・訪日外国人客を受け入れる<u>医療機関における</u> キャッシュレス決済環境や多言語化対応の整備支援
- ・観光施設や交通機関における感染症対策等支援
- ・航空等公共交通におけるストレスフリーで快適な旅行環境整備



・省エネ性能の高い設備等の導入を支援



キャッシュレス

<u>ボイラー</u>

観光再始動事業



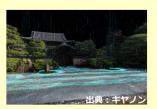
- 2025年に向けて**インバウンドの本格的な回復**を図るため、**全国津々浦々で観光回復の起爆剤となる取組**を集中的に実施
- 地域の関係者の発意による**特別な体験や期間限定の取組**等を**全世界に発信**しつつ、**モデルツアーの造成**も通じ、 誘客の促進につなげる

文化、自然、食、スポーツ*等の多岐にわたる分野で、特別な体験や期間限定の取組の創出、イベントをフックとした誘客の促進、 体験コンテンツの高付加価値化等を支援

※ 世界遺産・日本遺産・伝統芸能・アート・ポップカルチャー・国立公園・自然景観・スノーリゾート等の多様な観光資源を想定

※個々の取組は、イメージ

特別な体験の提供



建仁寺での最新技術を 活用した映像体験 (京都府) 2022年



都塚古墳の内部公開 (奈良県)

2022年



姫路城世界遺産登録30周年 天守等の限定公開 (兵庫県) 2023年



弘法大師牛誕1250年 座像の限定公開 (和歌山県)

2023年



明王院五重塔の内部公開 (広島県) 2024年



正倉院関連イベント (奈良県)

2025年

大自然の魅力を活かした新たな体験の提供



阿寒摩周国立公園での 夜間イベント (北海道)

2022年



おけるゴンドラ増設

2023/2024年



黒部宇奈月キャニオンルート 開業 (富山県) 2024年

イベントをフックとした誘客の促進



ジブリパーク開業 (愛知県)

「和食」 世界遺産登録10周年 2022年11月 2023年



世界遺産登録を目指す 「伝統的酒造り」 2024年



世界陸上 瀬戸内国際芸術祭 2025年

海外への発信





特設ウェブサイト (イメージ)



プロモーションは JNTOと連携

インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業



○ 本格的な再開が見込まれる**インバウンドの地方誘客や観光消費の拡大**を促進するため、観光事業者が 連携して**インバウンド向けに地域に根差した観光資源を磨き上げる**取組を支援する。

インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた磨き上げ(イメージ)



- ✓ 「禅」をテーマとした体験型コンテンツ
- →訪日外国人が「禅」の精神を理解できるような思想の深堀り・ ストーリー構築を実施



- ✓ 和紙制作の体験コンテンツ
- →和紙の歴史や工程の理解を促すコンテンツを多言語で 整備するとともに、職人と訪日外国人の交流の機会を創出

補助対象者	地方公共団体、DMO、民間事業者(民間事業者においては、地方公共団体との連携が必須)
補助対象経費	・旅行商品等の企画・開発費 ・モデルツアー実施費 ・国、地域毎のインバウンド促進に専門性を有する有識者等からの意見聴取に係る経費 等

地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化



- 宿泊施設、観光施設等の改修、廃屋撤去、面的DX化などの取組の支援について、**計画的・継続的に 支援できるよう制度を拡充**する。
- 上記を通じて、インバウンド需要を回復・拡大し、**コロナ禍からの需要回復**、**地域活性化**を実現し、 **円安のメリットも最大限活かして地域・産業の「稼ぐカ」の回復・強化を図る**。

① 地域計画の作成支援

※ 自治体・DMO等の地域を代表する団体が取りまとめて作成

中長期的な観光地の再生・高付加価値化プラン(地域計画)の作成に向け、

・地域の合意形成、・地域再生のコンセプトづくり、・個別施設の改修計画の磨き上げ、・資金調達などの点について、地域の取組を国が支援(専門家派遣等の実施)

② 地域計画に基づく事業支援(例)

宿泊施設の高付加価値化改修

観光地の面的再生に資する宿泊施設の大規模改修支援



廃屋撤去

観光地の景観改善等に資する廃屋の撤去支援





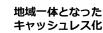
観光施設改修等

- ・観光地の面的再生に資する 土産物店や飲食店等の改修支援
- ・公的施設への観光目的での改修 支援



面的DX化

観光地の面的再生に資する 面的DX化支援







訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業



○ インバウンドの本格再開に備え、ストレスフリーで快適な旅行を満喫できる環境や災害など非常時における安全・安心な旅行環境の整備に加え、宿泊施設、観光施設等のサステナビリティの向上に関する取組等を支援する。

訪日外国人患者の受入機能強化・ 観光施設等にお<u>ける危機管理対応能力強化</u>

■ 訪日外国人患者受入機能強化





- ・翻訳機器の整備
- ・キャッシュレス決済環境 の整備
- 感染症対策等の危機管理対応能力強化





- ・避難所機能強化
- ・災害時の多言語対応強化

事業主体: 観光施設等

宿泊施設・観光施設の サステナビリティ強化支援

■ 宿泊施設、観光施設等における 省エネ設備等の導入支援



・省エネ型空調



・太陽光発電

事業主体:宿泊事業者、観光施設等

交通サービスインバウンド対応支援

■ 交通サービスの受入環境整備



・段差解消(エレベーター)



・UDタクシー







・観光に資する車両(サイクルトレイン等)

事業主体:交通事業者等

〇その他、空港における旅客手続き等の環境整備、インバウンドの受入環境の高度化を支援

各事業問い合わせ先

国土交通省代表番号:03-5253-8111(内線は以下事業毎に記載)

1. インバウンドの本格的な回復に向けた集中的な取組等

- ※観光再始動事業について
 - ○国際観光課 佐藤課長補佐(内線 27-402) 直通:03-5253-8324
 - ○観光資源課 遠藤室長(内線 27-802) 直通:03-5253-8925
- ※地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりについて
 - ○国際観光課 佐藤課長補佐(内線 27-402) 直通:03-5253-8324
- ※インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援について
 - ○外客受入参事官室 丹羽課長補佐(内線 27-902) 直通: 03-5253-8972
- ※MICE 誘致支援について
 - ○MICE 室 中村課長補佐(内線 27-502) 直通:03-5253-8922
- ※スノーリゾート形成について
 - ○観光地域振興課 實重課長補佐(内線 27-702) 直通: 03-5253-8328
- ※歴史的資源を活用した観光まちづくりについて
 - ○観光資源課 遠藤室長(内線 27-802) 直通:03-5253-8925
- |2. 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化|
 - ○観光産業課 清水課長補佐(内線 27-333) 直通:03-5253-8330
- 3. 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業
- ※観光施設や交通機関の受入環境整備について
 - ○外客受入参事官室 丹羽課長補佐(内線 27-902) 直通:03-5253-8972
- ※宿泊施設・観光施設における省エネ性能の向上について
 - ○観光産業課 清水課長補佐(内線 27-333) 直通:03-5253-8330
 - ○外客受入参事官室 丹羽課長補佐(内線 27-902) 直通:03-5253-8972
 - 〔その他に関する問い合わせ〕
 - ○観光庁総務課 叶企画官(内線 27-102) 直通:03-5253-8321
 - ○観光庁総務課 淺野課長補佐(内線 27-104) 直通:03-5253-8703